

## この会の名称が、“自治KEN”に決定！

前回に出た7つの名称アイデアから、(仮称)長久手市自治基本条例検討委員会の名称が“自治KEN”に決定しました。今後は、“自治KEN”として、この取組の発信していきます！

### 名称が決まるまで

#### STEP1— 1人3票を持って、シール投票！

「自治KEN」(36票)と「未来クルー(ミラクル)」(31票)が圧倒的上位に…。でも、他の案も捨てがたい…。

#### STEP2— 結果を踏まえて、全体で話し合おう！

アイデアを組み合わせたり、新たにワードを追加したりして、新しい名称も考えてみよう！いい名称のポイントとは…？

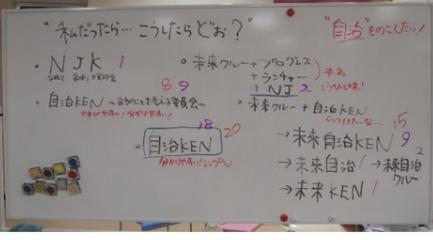
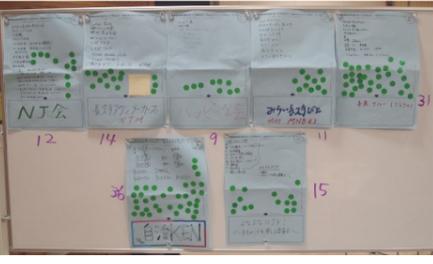
(会の目的が)  
わかりやすい！

呼びやすい！

“自治”を  
入れたい！

#### STEP3— 最終的に、次の3案の多数決で、自治KENに決定！！

- ①自治KEN 20票
- ②未来自治KEN 15票
- ③自治KEN～まちのことを考える委員会～ 8票



**自治KENの  
ロゴマーク完成！**

ねねパパ(葛谷さん)が、素敵なロゴマークを作成してくださいました！



## アンケートより

### 《共通してる！》

- みんな思う事は同じだなと思いました。
- つながりが課題ということが共通なんだなと思いました。

### 《コミュニケーション》

- 世代の違う人とブレインストーミングしたことによって、色々な考え方があったなと思いました。
- みんなの意見をまとめることの難しさ
- やわらかい雰囲気になることで、どんどん活発な意見が出てくることにおどろきました。

### 《その他》

- また、少し発酵した感じ。
- ひとつの事がらで良い点と悪い点と両方があり、見方によって違うことを気づかされました。
- 長久手のつながりの弱さは、多くの人が認識しているということ。一方、若いまちで未来があるということ。
- 社会の教科書によくでてきていた「地方自治は民主主義の学校である」を思い出しました。今日の進行や雰囲気作り、とても素晴らしくて興味深かったです。
- 一人一人が意見を出しあえて新鮮。

### 次回の自治KEN

# 2016.10.31(月)

19:00～21:30

西小校区共生ステーション

条例制定に向けた各種地域づくり団体アンケート結果、地域自治に関する取組状況を踏まえ、自治基本条例の必要性、それぞれの立場から条例の意義・役割について考えます！

作成／長久手市市長公室 経営企画課  
発行日／平成28年10月31日  
問合せ／経営企画課(企画係)0561-56-0600

# 2016.10.17(月)

19:00～21:30 参加者44名  
西小校区共生ステーション

長久手市において、「地域のことを地域で考え地域で実践する」自治の取組が活発になることを目指し、市民と職員が一緒になって、まちづくりの基本的なルールとなる(仮称)自治基本条例の具体的な検討を始めました。

第2回目となる今回は、本検討委員会の名称決めと、「長久手ってどんなまち？」をテーマに、まちの「いいところ」「いやなところ」を出し合い、それを踏まえて、長久手の将来像を描き、みんなで共有しました。

## プログラム

- 19:00 はじめに
- 19:05 前回のふりかえり
- 19:10 この会の名称は…？
- 19:45 ときほぐし
- 20:20 グループワーク  
「長久手ってどんなまち？」
- 21:00 休憩
- 21:10 グループワーク  
「こんなまちになったらいいな！」
- 21:25 発表・ふりかえりとまとめ
- 21:35 おわりに

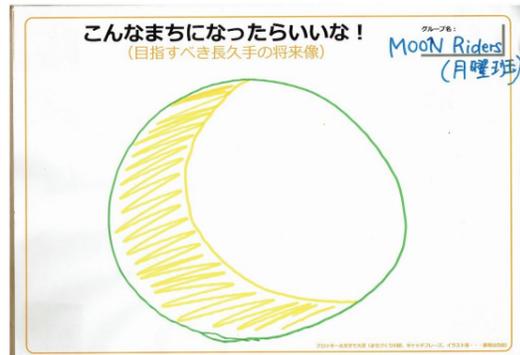
## グループワーク「長久手ってどんなまち？」

7つのグループに分かれ、それぞれが感じる、長久手の「いいところ」「いやなところ」について出し合い、共有しました。そして、それらを踏まえて、「こんなまちになったらいいな！」と、長久手の将来像を描きました。

ここがスキ！

ここがイヤかも

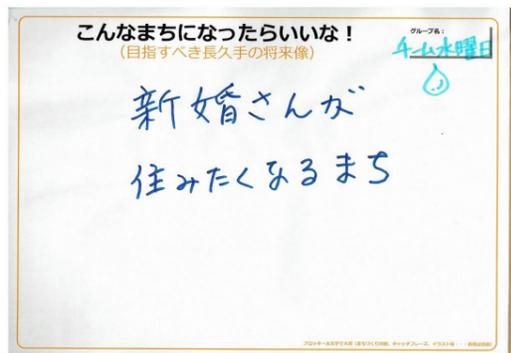
### 月曜日(Moon Riders)



これからは、「いいところ」を増やし、「いやなところ」を少なくしていかなければいけません。三日月を満月にしていくために、欠けている部分を満たすのは市民、議会、市長、市役所のみんなです。



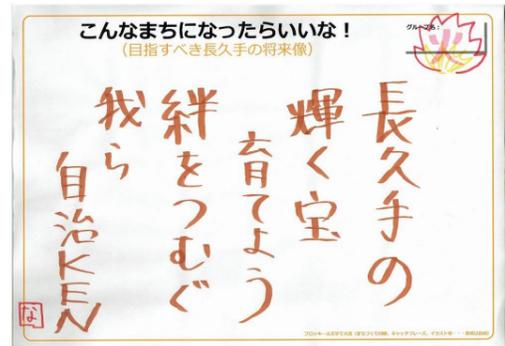
### 水曜日



子育てしやすい、出生率が高い、財政的に豊かなセレブな街。反面、つながりが弱いために、犯罪率や災害リスクが高いと考えられます。世代間の温度差もあるので、それを解消していきたいです。



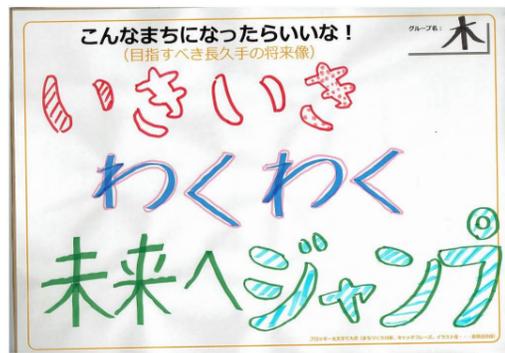
### 火曜日



若い街、成長し続けるというプラスの面と、近所のつながりの薄さ、防災意識の低さ、自治会加入率の低下といったマイナス面があります。これから、若い力をどう活かしていくかが課題です。



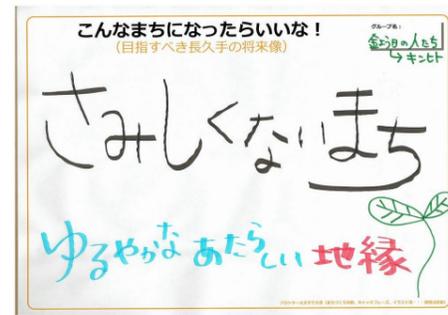
### 木曜日



よいところは、自然、リノモなど最新のもの、子どもがいっぱいなところ！だから、未来の笑顔がいっぱいです。しかし、渋滞が多い等よくない点もあるし、つながりをもっと大切にしなければいけないと感じます。



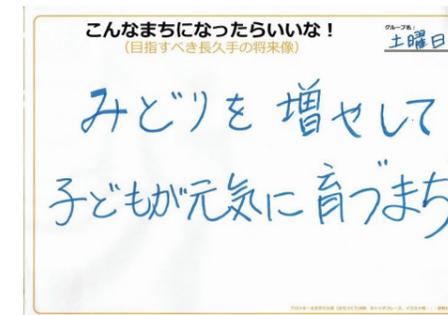
### 金曜日(金曜日の人たち)



まちの特徴をまとめると、一番若いぞ！・明るいきれいな街・まちとみどりの共生・いい人一杯・歴女もおいで〜♪・病院から墓場まで・楽しい役所・いじわるばーさんとかみなりオヤジの消失、となりました。つながりを消失させたのは私たちです。わずらわしいつながりがイヤでイヤで消失させたということを受け止めていかなくてはなりません。



### 土曜日



「長久手のサスペンス劇場」をテーマにまちの特徴を考えました。消えた若者・大学生が多いはずの街なのに、なぜか見ない。子どもが多いはずなのに、なぜか子ども会が減っていく。なぜだろう？みんなで考えましょう。増殖するみどりー今、少しずつみどりが増えています。これからもさらに増やしていきたいです。



### 日曜日(SUNDAY)



若者が多いことが特徴だけれども、犯罪が多い。やる気が空回っている部分があると感じました。これを、「やる気故の過ち」と表現しました。飲食店が多く、イオンやイケアができる一方、商店街がなかったり、消防団員が少なかったりします。「まつり」のあとが心配です。



### まとめ

自治基本条例は、「こうなったらいいな！」と思うまちにするための「手段」として定める、基本的なルールです。条例に、まちの将来像を細かく定めるものではないですが、条例にどんな内容を盛り込んでいくかを考えるにあたって、まちのいいところ、いやなところを確認し、まちの将来像を描き、共有するという本日の話し合いは、とても大切なプロセスでした。

